

第2期海津市創生総合戦略改訂版 概要

改訂する内容

- (1) 計画期間の延長「令和2年度～令和6年度」⇒「令和2年度～令和8年度」
※改訂であるため、基本目標の**変更はなし**。
- (2) 計画期間延長に伴う基本目標及び施策における数値目標(KPI)の再設定【18項目】
- (3) 施策ごとの主な事業・取組みの見直し、追加【見直し:6事業、追加:10事業】

見直し:6事業

1	ガバメントクラウドファンディング活用事業	⇒	クラウドファンディング活用事業
2	旧南濃中学校跡地利活用事業	⇒	廃校舎利活用事業
3	ツール・ド・西美濃事業	⇒	削除（R6年度事業廃止のため）
4	同窓会開催助成金交付事業	⇒	削除（R2年度事業廃止のため）
5	東京圏からの移住支援事業	⇒	移住定住奨励事業
6	住民参加型の保育サービスの活用	⇒	住民参加型の保育サービスの充実

追加:10事業

1	二地域居住関連事業	6	マイナンバーカードを活用したまちづくり事業
2	文化財等活用事業	7	デジタル格差の解消
3	ドローンを活用したまちづくり事業	8	脱炭素社会の推進
4	スマート農業の推進によるまちづくり事業	9	循環型社会の推進
5	スマートモビリティを活用したまちづくり事業	10	市民活動への支援と協働の推進

- (4) デジタルの力を活用して推進する施策を「デジタル田園都市構想 未来創生プロジェクト」として位置付け、主要な事業・取組みに追加

・プロジェクト①【マイナンバーカードを活用したまちづくり事業】

現金給付等の既存事業をマイナポイント給付に切り替え、子育て支援や健康推進などの新規ポイント給付事業 等

・プロジェクト②【ドローンを活用したまちづくり事業】

農薬・肥料散布、森林・鳥獣調査、インフラ点検・調査、災害時物資運搬、シティプロモーション等での活用 等

・プロジェクト③【スマートモビリティを活用したまちづくり事業】

観光地周辺での実証実験、自動運転の導入の検討 等

・プロジェクト④【スマート農業の推進によるまちづくり事業】

自動走行トラクターや自動運転田植機による作業人員の省人化、農業用アシストスーツによる作業の効率化・安全化 等